

ふれあい

学校教育目標

「やさしく かしく たくましく

自分のよさを生かして

未来を創ろうとするしゃちっ子」の育成

令和6年4月19日 校長 重松 景二

愛でいっぱい、学びでいっぱい、遊びでいっぱいの学校にする

アップデートしよう（未来を創る子どもたちのために）

暖かくというよりは むしろ暑いぐらいで…

桜はすっかり葉桜にかわり、色鮮やかな様々な花が咲きだしました。教室の南側にはツツジが桜のあとを引き継いでいるようです。ハナミズキも目を楽しませてくれています。この季節は色とりどりの花に癒されます。



今週は月曜日が雨だったものの、その後は良い天気にも恵まれました。そのおかげで、気温もかなり高くなっていました。それでも、たくさんの子どもたちが元気よく外で遊んでいました。やっぱり子ども達は遊びが好きなのだなと実感しました。全国的には熱中症も出始めたということで、気を付けないといけません。暑さに慣れていないこの時期は要注意です。



全校そろってスタート 入学式がありました…

10日水曜日は入学式でした。かわいい103名の1年生を迎え、全校が揃ってのスタートの日となりました。式辞では4つの頑張ってもらいたいことを紹介しました。「静かに待てるようになること」「元気に外で遊ぶこと」「学ぶこと」「続けること」です。この入学式については、6年生の働き抜きには語ることができません。それぞれの持ち場で前日の準備に取り組み、きれいな玄関、きれいな教室、きれいなろうか、きれいな体育館と1年生がわくわくするような学校に仕上げました。それは、一人一人の心のこもった働きがあったからです。6年生のみなさん、ありがとう。1年生は慣れるまで、しばらく時間がかかります。その間は6年生を中心に教えたり、助けたりしながら支えていきます。そんな誰かのためにという行動は、愛でいっぱいの学校につながっていると思っています。これからが楽しみです。



それは、一人一人の心のこもった働きがあったからです。6年生のみなさん、ありがとう。1年生は慣れるまで、しばらく時間がかかります。その間は6年生を中心に教えたり、助けたりしながら支えていきます。そんな誰かのためにという行動は、愛でいっぱいの学校につながっていると思っています。これからが楽しみです。



自分の命は自分で守る 交通安全教室を開きました…

17日水曜日は学年学級育友会にご参加いただきありがとうございました。また、新旧役員のみなさまにはその後の役員会にもご参加いただき、ありがとうございました。学年学級育友会の時間は、体育館で交通安全教室を開いていました。交通安全の動画を見て、危険を発見したり、どちらが安全なのか考えたり、隠れた危険を見つけたりしました。クイズ形式でしたので、楽しみながら交通安全について学びました。先日、



地域の方からメールをいただきました。それは低学年の子どもが赤信号でも横断歩道を渡っているというものでした。交通事故は命を失うこともあり、私たちはたいへん心配しています。自分の命は自分で守ることが基本ですので、今後も学級や学年で交通安全の意識を高めます。ご家庭でも折にふれ、お話しさせていただきたいと思っています。子ども達の命を守るために。

